

京都教区時報

Home Page <http://www.kyoto.catholic.jp>

2頁 三重地区聖体奉仕者学習会

6頁 荒野に聞こえる二つの声—聖書講座—

発行 京都司教区
責任者 村上透磨
京都市中京区河原町
三条上ル
カトリック会館
FAX
075-211-3041
「教区時報」宛と明記

点訳版「京都教区時報」(無料)
ご希望の方は点訳ネット「レジナ」代表嶽崎(たけざき)裕子さんまで申込みください。
TEL・FAX 0794-31-8601



信仰の育成のために

信仰の養成や育成は、共同体の中で行われるが、また、共同体を作るものもあるのです。

第一回ナイスは「ともに喜びを

持つて生きる共同体となろう」と宣言しました。そこで「ともに生きることによってこそ、私たちの信仰は養い育てられます」と言う。それは「社会と共に歩み、人々と苦しみを分かち合っていく共同体になることだ」とも言う。それは「裁く共同体ではなく、特に弱い立場に置かれている人々を温かく受け入れる共同体に成長することだ」とも言う。更に「信仰を掟や教義を中心としたとらえ方から「生きること、しかも、共に喜びをもって生きること」を中心にしたとらえ方に転換したいと思います」と言う。

それは喜びをもって生きることが、福音的生き方だと考えているからだ。そして典礼は、ともに喜び生きることを体験する場だとも。「第一回ナイス」のこと、忘れかけてはいいないで

（写真は「教区世界青年の日の集い」のものです。）

8
2003

聖体奉仕者・集会司式者 三重地区学習会

5月17日（土）三重県カトリック研宗館

〔京都遠いな〕

毎年の参加者を見ていると、三重県から学習会に参加できる人は少ない様です。距離を感じるのでしょう。そこで京都でする研修会を三重県でも、とお願いして受け入れられたのです。それは、三重県の人々の要望でもあり、司祭団もOKということでした。

そこで、京都で行われた次の週、そのままのプログラムで研修会を開けばよい、と思ったのです。ところがこれが甘かった。

〔背景が違う〕

京都では、教区の典礼委員会が教区から委任されて行っている。

ところが、事情が違う。地区レベルでは、協議会、司祭団が企画して行うべきものだ。そこに充分考えが及ばなかった。これは典礼委員会が主催するものではないのです。

そして、そこにいろんな問題がからんで来ていました。初めの計

画日が延期された理由は、典礼の問題は特に典礼委員会が参加すべきだと司祭顧問団の指示もあり、委員が参加出来る日が選ばれた。企画の中心になるはずの司祭が、突然の事故で支障が生じた。

〔一番大きな目的〕

実は「福音宣教共同体を作る」ためには、典礼はまさに、その本体なのです。それに奉仕する奉仕者の役割は、とても重要なのです。

だから、奉仕者に任命された人以外の一般の信徒の方々の参加をお願いしたのです。（でもその主旨は徹底せず、三名の方々の参加にとどまりました。）本当の目的は、福音宣教共同体作りのためのいわば、信徒養成の一つと考えたのです。

〔参加者は 70名〕
集会司式者 39名
聖体奉仕者 28名
自由参加者 3名
指導者

Fr.奥村、Fr.柳本、Fr.村上

なお資料作りには、津教会事務室の吉田さんにご協力いただいた。

参加者の感想と意見をいくつか紹介しておきます。

- 今年は三重地区のみの学習会になり、京都まで行く経費も時間も短縮されて、参加者も増えたのではありませんでした。（とんまなことでした。）

典礼（特にミサ）は、宗教行事の一つではなく、共同体としての、

共同体における、信仰告白であり、生きた証であり、するなのです。まさにミサの中に、生きた福音宣教共同体が現れ、輝くのです。

司教様の講演

〔信仰共同体を体験しよう〕

キリストの共同体を形づくる

「みことば」と「聖体」は

この主旨をよく理解させて下さるものでした。むしろ、このためにこそ、研修会が行われたのです。

- 「仲間と居る幸せ」という実感が持てず、寂しく孤独感を抱いています。
- ミサで締めくくられたことは、司教様の講話「信仰共同体を体験しよう」の主旨とお話を内容からも欠かせないと思われました。共同体が福音化され、共同司牧へと進むプロセスにおいて、その核となるのは、信仰を生きる人々とのかかわりが眞の意味で追求され、その実が与えられるのは、ミサ以外には考えられないからです。
- 同じ司式の準備を共同ですることの勧めは役立ちました。
- 集会司式での「勧め」のことばは、キリストの言葉を預かっていいるとの心で、自己体験よりキリストのみ言葉を話すことを主眼とすべきではないかとの勧めに同意しました。
- 撮影を忘れるほどに神と観て、当日の模様は想の像に置き

（村上透磨）

社会と共に歩む教会 こんなことをやっています

6月号に、信徒が取り組んでおられる「社会とともに歩む」実例のリストの一部を掲載しました。その続きを紹介します(今回で全部ではなく、また次回に続きを紹介します)。

からし種コンサート
オモチャライブラリー

金ヶ崎へ年末に毛布を集めて送る

街頭募金

結婚互助会

街頭募金

活動内容

チャリティーコンサートを行い、収益を福祉

団体ユニセフへ寄付

地域の手話サークル

障害者グループホーム支援

病人訪問

地域の合唱団に参加

施設訪問 点字、手芸

障害者の自助具作成グループに参加

クリスマスに地域の人達と歌を通して祝う

サンタマリアで聖歌隊奉仕

少年刑務所クリスマス聖歌隊訪問

少年刑務所マジック公演

バザー

	形態	所属	
教会	唐崎教会	個人	神の園支援
教会	安曇川教会	個人	サンタマリア支援
教会	唐崎教会	個人	希望の家バザー支援
教会	安曇川教会	個人	金ヶ崎ふるさとの家支援
教会	登美ヶ丘教会	個人	オモチャライブラリー
教会	登美ヶ丘教会	個人	ラルシユの精神に基づく共同体作り
教会	金ヶ崎フィールドワーク	個人	金ヶ崎フィールドワーク
教会	心の問題の電話相談	個人	心の問題の電話相談
教会	薬物依存症者のリハビリテーション支援	個人	薬物依存症者のリハビリテーション支援
教会	三重大学ファミリールーム清掃・整理	個人	三重大学ファミリールーム清掃・整理
教会	骨髓バンク協力、病者への励まし	個人	骨髓バンク協力、病者への励まし
教会	三重いのちの電話協会の運営に参画	個人	三重いのちの電話協会の運営に参画
教会	盲児や弱視の子供むけの点訳書と絵本製作	個人	盲児や弱視の子供むけの点訳書と絵本製作
教会	身体障害者施設へ呈茶作法指導・話し相手	個人	身体障害者施設へ呈茶作法指導・話し相手
教会	薬物依存回復者支援	個人	薬物依存回復者支援
教会	チエルノブイリ被爆者救援募金	個人	チエルノブイリ被爆者救援募金
教会	アフガン・チエルノブイリ写真展・絵画展	個人	アフガン・チエルノブイリ写真展・絵画展
教会	旧日本軍性的被害女性を支える会参加	個人	旧日本軍性的被害女性を支える会参加
教会	平和憲法を世界に広める会 in 三重参加	個人	平和憲法を世界に広める会 in 三重参加
教会	自己発見トレーニングエニアグラムの会世話	個人	自己発見トレーニングエニアグラムの会世話
教会	NPO三重介助犬協会参加	個人	NPO三重介助犬協会参加

教会 グループ 奈良教会

大和郡山教会

教会 グループ 奈良教会

中勢ブロック 津教会

グループ 津教会

グループ 津教会

個人 津教会

グループ 津教会

個人 津教会

個人 津教会

個人 津教会

個人 津教会

個人 津教会

右近こどもまつり

結婚講座セミナー

待降節駅広場でクリスマスソング

ウォーカソン

ダウン症児などの障害をもつ子供たちの自立支援

幼稚園卒園時の保護者との交流

秋篠川沿いの清掃、桜を植える

「メタノイア」(月刊)発行・配布

釜ヶ崎へ奉仕

右近こどもまつり

結婚講座セミナー

待降節駅広場でクリスマスソング

ウォーカソン



パンを配らせた

福音センター
ニュース

5,000人にパンを与える(マルコ6・30~44)

場面: 大勢の人々がイエスの周りに集まってその言葉に耳を傾けているうちに日が暮れる。

弟子「ここは人里離れた所で、時間もだいぶたちました。人々を解散させてください。そうすれば、自分で周りの里や村へ、何か食べる物を買いに行くでしょう。」

イエス「あなたがたが彼らに食べ物を与えて下さい。」

弟子「わたしたちが二百デナリオンものパンを買ってきて、みんなに食べさせるのですか。」

イエス「パンは幾つあるのか。見てきなさい。」

弟子「五つあります。それに魚が二匹です。」

イエスは賛美の祈りを唱えた後、そのパンと魚を裂き、弟子たちに渡して人々に配らせた。

これは今日の福音のイエスと弟子の会話です。

ここから浮かびあがってくる弟子たちの姿はあまりほめたものではありません。

たとえばカナの婚礼のときにマリアがみせたイエスへの深い信頼の姿と比べると、なんとも歯が

ゆいほど受身で消極的です。

この窮状を自分たちで変えようと進んで動く姿ではありません。

ところでこの姿はなにやら今の教会の姿と似ていませんか。だれかが教えてくれなければ教会のなかで何をしていいかわからない。教会は司教さんや神父さんが動かすものだから口だししない方がいい、などなど。もちろんむやみやたらに動けばよいというものではありません。イエスも弟子たちに、人々がまとまって秩序正しく座るよう指示しておられます(6・39~40)。けれどイエスの仕事を引き継ぐのはわたしたち一人ひとりです。飢え渴く人々にパンを配るのは弟子たちの仕事です。イエスはわたしたちがご自分の言葉とわざを引き継ぐよう切に望んでおられます。

それは長い道のりに違いありません。マルコは、弟子たちがイエスのこの驚くべきわざさえ「理解できず」(6・52)にいたことを記しています。それでは理解させてくださるよう聖霊に願いながら、小さな歩みを重ねましょう。





主は弟子たちに

»福音センター

新

養成コース案内<

主のパンを配る前にまず自らを養いましょう

『カトリック教会の教え』を学ぶために

岩島忠彦師s.j.

新しい日本版カテキズム『カトリック教会の教え』の執筆者一人である岩島師をお招きし、要理書を読むためのポイントをうかがいます。

日 時：2003年9月13日(土) 10:00～16:00

場 所：河原町教会聖堂

司教様の推薦の言葉（司祭・修道者・信徒のみなさんへ）

今年4月日本司教団は、長い間待望されていました日本の新要理書『カトリック教会の教え』を出版いたしました。これは、カトリック教会の洗礼をうけた成人信徒を対象に編纂されましたので、要理書とはいえかなりの長文となりました。そこで、少しでも信徒の皆さんにこの新要理書に親しんでいただくために、京都教区ではこの度、福音センターによって、『カトリック教会の教え』の執筆者（第一部 キリスト者の信仰）のひとりである岩島忠彦神父様（上智大学教授、イエズス会）を講師にお招きした「新要理書『カトリック教会の教え』についての研修会」を企画いたしました。

いま私たちが取り組む共同宣教司牧での信仰刷新を進めるために、この新要理書の学びは非常に大切です。どうぞ、そのためにも、この貴重な研修会の機会を逃さず、多くの方がこの研修会に参加されますように、強く呼びかけます。また、特に、各教会の教話・要理担当者や教会学校担当者には大変参考になると思いますので、是非参加してください。

生き生きとした教会づくりのために

福音センター

今年度の教区目標「信仰共同体を体験しよう」を受けて、教会の「一致」について考えます。信徒の生の声をもとに、分かち合いを通して真の一一致とは何かを考え、信仰の原点を確認しあいます。

日 時：2003年11月22(土)～23(日)

場 所：メリノールハウス

聖書講座シリーズ「マルコ福音書を読む」5／21・22

荒野に聞こえる一つの声

シスター 安藤 敬子



今日はマル

コ福音書1章
2節～13節を

読みながら、
ご一緒に荒れ

野に響く二つの声に耳を傾けたい
と思います。ここには三つの大きな
テーマ、①洗礼者ヨハネの叫び、
②イエスの受洗、③荒れ野における
試みが含まれています。

①洗礼者ヨハネ 2節～8節

「主の道を整え、その歩む道を

まっすぐにせよ。」マルコは、荒

れ野に叫ぶ洗礼者ヨハネの先駆者

としての使命を強調しています。

「荒れ野」という言葉は宗教的、

社会的な意味を含んでいます。神

は奴隸の地であるエジプトから民

を導き出し自由の国に導くために、

わざわざ荒れ野の道を選ばれました。

四十年間の歩みをおして、

荒れ野は、神と民との間に契約が

結ばれた場、民が神を試みた場、

神の愛のみ業を体験した場でした。

イエスはヨハネから洗礼を受け
るために、ガリラヤを去って荒れ
野に来られ、罪人の列に並んで待つ
ておられます。私たちを罪から救
い、命を与えるために情熱を傾け
てくださる御父の愛の賜を実現す
るために人となられた神イエスは、
すべてにおいて罪ある人間と連帯
して生きてくださいました。イエ
スが人々の罪が残されているヨル

ダン川の「泥水」の中に全身を沈
め、人類の罪を背負って上がつて
から響いた御父のみ声。「あなた
は私の愛する子、私の心にかなう
ものである。」これはまさに、イ
エスのアイデンティティ、神の
子、メシアであることの啓示です。
ヨハネはまた、来るべきメシア
を指し示す使命を受けています。
「後から来られる力ある方」は、
「聖霊をもって洗礼を授け、傷つ
いた人間性を新たに生まれ変わら
せ、再創造してくださる方です。

②イエスの洗礼 9節～11節

この同じことばをもって罪人であ
る私たちに呼びかけてくださる御
父のみ声を、自分自身の内に響か
せましょう。無条件的な愛に満ち
たこの御父の熱い願いこそ、どん
な時にも私たちを支える信頼と希
望の源泉ではないでしょうか。

「中に」降りました。その時、天
て、神の「子」として具体的かつ
徹底的に生きる決意をさらに深め
られたに違いありません。「父よ、
ただあなたのみ旨のみ！」悪魔と
の戦いは十字架上における死のと
きまで続き、激しさを増していき
ます。しかし、極限までの孤独の
さ中においても、御子を力づけ、
支え続けたのはこの御父の力ある
みことばでした。

御父に対する搖るぎない愛と信
頼をもってイエスは死の力にうち
勝ち、神への逆らいの場である荒
れ野を、神と人間とが和解する場、
新しい契約が結ばれる命の場と変
えてくださいました。荒漠とした
荒れ野のような現代社会の中で、
この二つの声に耳を傾けましょう。
今日も私たちに呼びかけているこ
の荒れ野を救いの場、真の平和
が達成される場に変えてくださる
唯一の方に導かれるがままに自分
をゆだね、平和の道具となること
ができるようともに祈りながら…。

講演のお話全部を収録した
データを、希望者に五百円ま
たは六百円で頒布しています。
問合せ 聖書委員会075
(211) 3487まで。

ここにちはシスター

ノートルダム教育修道女会

清水町修道院

(写真右から)

Srジョイス宇栄原、Srルシー江頭、
Srベアトリス田中



ノートルダム清水町修道院から
ご挨拶申し上げます。

今から三十年前にここ左京区高
野清水町に生まれた小さな共同体
です。私たち次で信仰共
同体を生きています。

Srジョイス宇栄原は沖縄出身で
沖縄料理が得意です。わたし達は
食事も三人で交代で作っています
が、水、木曜日がシスターの当番
日なので楽しみに帰院します。

四年前よりノートルダム小学校
でアフター・スクール・ケアを担

当しています。(学童保育のよう
なもの)

Srルシー江頭は九州の佐賀出身
でハイセンスの持ち主です。社会
問題への関心が高く三人のなかで
は「知性と教養を磨く係」で、そ
れらしき書籍の購入を担当してい
ます。

また私達の中では、長女で、仕
事をできぱきとこなし、歩くのも
早足です。ちなみに、高野教会ま
で五分、北白川教会まで十五分で
歩くという若々しく強い足を持つ
ています。使徒職はご老人の世話、
慰問、病院訪問などです。百二才
のおじいさんが文芸春秋を読んで
感想を聞かせてくださる話や、俳
句に凝って最近かなりご本人も満
足できる名句が出来たとかいう話
に驚嘆しています。

Srベアトリス田中はノートルダ
ム小学校に勤務しています。四十
年も勤めていますが、飽きもせず
懲りもせず、毎日新しい発見の数々
にトシを忘れます。

近所のおつきあいとしておもし
ろいことは、「お地蔵様」のお世
話もするということです。

大きな修道院では出来ない貴重
な体験を感謝する日々です。

奈良地区・聖書講座スタート

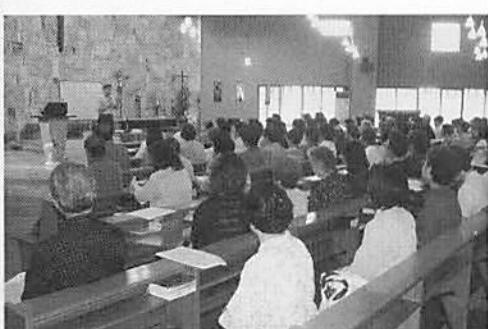
「新たな地区共同体の試み」

今年、奈良地区で新たに、そし
て、重要な事業(?)がスタート
した。これまで聖書の勉強とい
うと小教区単位での講座を計画す
るか、京都の河原町教会で開催さ
れる教区主催の「聖書講座」に出
向かかであった。

「信仰共同体」づくりを目指す
年に地区単位での「聖書講座」が
始まった意義は大きいと思う。聖

書のみことばを通して信仰を深め、
福音宣教の意味を理解するために
は聖書を学ぶことは大切なことと
考える。

教区聖書委員会でも地区単位で
の「聖書講座」の必要性は考えら
れていたようではあるが、きっか
けは昨年の司教のブロック訪問に
おける信徒からの一言であった。
『奈良でも聖書講座を開催してほ
しい』今年になってこの希望は実
現に向けてスタートした。受け皿
として奈良カトリック協議会が責
任を持ち、実行委員会を設置した。
そして、四月に始まった受付には
百三十名余の申し込みがあり、記
念すべき第一回の講座は、六月十
三日、奈良教会で大塚喜直司教を



講師に「みことばと聖体で養わ
れる共同体」をテーマに始まった。
この実現のために尽力していた
だいた「善きサマリヤ人修道会」
のシスター日宇をはじめ、スタッ
フとして働いていただいておられ
る方々にお礼を申し上げます。

お
知
ら
せ

教区一斉平和祈願ミサ

10日(日)

教区委員会から

- ◆青少年委員会▼教区中学生広島巡礼 5日(火)～7日(木)▼中学生夏の合宿18日(月)～20日(水)つるのハウス▼高校生夏の合宿11日(月)～13日(水)網野教会
- ◆聖書委員会▼聖書深読・聖書講座シリーズ共8月お休み
- ◆信仰教育委員会▼教会学校リーダー研修会26日(火)～28日(木)唐崎メリノールハウス
- ◆典礼委員会▼主日のミサと聖体贊美式第一日曜日17時半 河原町教会▼教会の祈りと聖体贊美式第三土曜日16時半 衣笠カルメル修道会。

地区協議会から

(平和旬間行事は別掲)

◆奈良カトリック協議会▼聖書講座

8月お休み
座がはじまりました。聖書講演会

9月23日(祝)西 経一師、聖書
◆京都カトリック混声合唱団▼練

諸施設・諸活動から

- ◆JOC▼働いている青年の集い京都勤く人の家(九条教会前)、滋賀働く人の家(大津教会裏)問合せ090(8207)1831
- X 075(643)2343

教育関係施設から

- ◆聖母教育文化センター▼日曜巡礼の旅、聖書講座8月はお休み▼出版案内『ボンジュール マ・メール』—聖母女学院の創立の由来の物語—定価千五百円 申込みFA

- ◆京都北部地区宮津ブロック中高生キャンプ9日(土)～10日(日)京都南部地区南ブロック教会学校合同キャンプ1日(金)～3日(日)アクトパル宇治
- ◆河原町教会土曜学校練成会7日(木)～9日(土) 京都府日吉青少年年山の家

- ◆滋賀地区湖西ブロック夏季教会合宿1日(金)～3日(日)葛川少年自然の家、安曇川教会

講座 10月25日(土)辻家直樹師
場所 三重県カトリック研宗館

ブロック・小教区から

Q ミサの最後に「神に感謝」と言いますが、感謝の気持ちを表すのに違和感があるので、その後にみんなで「ありがとうございました」と言うことにしてもいいですか。

A おそらくミサ中のほかのことはにも違和感を持つ方がいらっしゃるかもしれません。あまりに非日常的に感じてしまうものとか、そんな言い方は普通しないだろうといったものとか。ことは生き物で、その変遷とともにミサの言語も変えていく必要があるかもしれません。しかし、それで時代の変遷とともにミサの言語も変えていく必要があります。

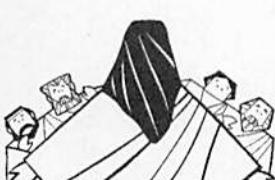
典礼に関する素朴な疑問 Question & Answer

「感謝の祭儀を終わります。行きましょう主の平和のうちに」のような司祭のことばによつて閉祭が告げられると、ミサでいたいたことばと、

御聖体といふのちの恵みを携えて、そこに集まつたキリスト信者は福音宣教へと旅立つていくのです。そこで、感謝の心を表すために「神に感謝」というのです。感謝の気持ちを表すのに「ありがとうございました」というのも意味の

控え、教会の正式な変更が行われることを期待してください。

典礼委員会 奥村 豊



習日3日(日)14時、23日(土)
 19時 河原町会館六階
 ◆京都キリスト研究会▼南蛮寺跡でのミサ24日(日)14時 京都ガーデンホテル(京都市中京区室町通御池南入、電話075-(25)5)2000) 茶話会出席者は会費三千円 問合せ075-(95)5)7393 山野まで▼例会8月はお休み

◆子羊会30日(土)~31日(日)合宿

◆コーエチエレステ▼8月お休み

◆聖ヴィンセンシオ・ア・パウロ会▼河原町協議会・京都中央理事会合同10日(日)13時半 河原町教会

◆二金会▼8月はお休み

◆糠みその会▼例会28日(木)19時45分 九条教会ホール

◆レジオ・マリエ▼コミチウム17日(日) 河原町会館六階

◆「一万匹の蟻運動」基金報告 累計三七、三六五、八七〇円(前月の報告には利息が重複して含まれていました。謹んでお詫びします)(六月十七日現在)

◆京都南部地区東ブロック▼平和祈願ミサ10日(日)15時、平和行事

進17時 場所 河原町教会 テーマ 「平和を祈ろうキリストと共に」 献金先 エルサレムの子供達の為に(カリタス・ジャパンを通して)

◆京都南部地区西ブロック▼平和とは何か—パレスチナの現実から—(平和を作り出すキリストと市民の集い)10日(日)13時半 場所桂教会 講師 岡真理氏

◆京都南部地区北ブロック▼「大本」でともに祈ろう3日(日)10時 「大本」亀岡本部 参拝、ミサ、ビデオ上映、講座など

◆奈良地区行事▼10日(日)14時会場奈良教会

◆三重地区中勢ブロック&セントヨゼフ女子学園の共催▼10日(日)平和祈願ミサの後、ビデオ「夢と恐怖のはざまで」上映会、パレスチナ難民キャンプ写真展など

◆典礼委員会からおことわり

◆「一万匹の蟻運動」基金報告 累計三七、三六五、八七〇円(前月の報告には利息が重複して含まれていました。謹んでお詫びします)(六月十七日現在)

水野 源三 詩集(詩は祈り、祈りは詩に)

「今聞いたこと 見たこと 心に感じたこと 忘れないうちに消えないいうちに 賛美する詩をつくる」(『わが恵み汝に足れり』より)

◆「生きる」 手足も不自由、話すことも出来ません。自由に出来ることといえば、見ることと聞くことだけです。「あいうえお」の文字版を目で追って生まれた、水野源三さんの詩、それは、「祈り」の綴りです。

こうして四冊の詩集が生まれた。『わが恵み汝に足れり』『主にまかせよ汝が身を』『今あるは神の恵み』『み国をめざして』(アシュラムセンター)

愛をこめて分かてよ、祈りによって、与えられた御言葉を、祈りによつて、与えられた御歌をば、声を合わせ 歌えよ

◆「生きる」 神さまの大きな御手の中でかたつむりはかたつむりらしく歩み草は草らしく咲き雨蛙は雨蛙らしく鳴き神さまの大きな御手のなかで私は私らしく生きる(一九八二年の詩)

ありのままに生きる今与えられた境遇を感謝してありのままに生きるそんな信仰が:与えられ:たら:どんなにすばら:

最後に記された短歌 一つ「礼拝の テープを聴けば臥す我も御子を拝する 羊飼いの中」

「祈りによつて、祈りによつて、与えられた御恵みを、与えられた御恵みを、

大塚司教の

8月のスケジュール

- 4日(月)比叡山平和の祈り15時
 5日(火)~7日(木)教区中学
 生広島巡礼(広島平
 和ミサ)
 10日(日)教区一斉平和祈願ミサ
 河原町ミサ15時
 15日(金)聖母被昇天ミサ(河原
 町)10時半
 18日(月)信愛幼稚園祝福式
 26日(火)~28日(木)信仰教育
 委員会主催「教会学校
 担当者研修会」(唐崎
 メリノールハウス)
 31日(日)司教ロック訪問(富
 雄)

心のともしび番組案内

▼テレビ十五分間の放送内容

3日『いのちの電話』

10日『勇気と希望と行動と⑤』

17日『夢に向かって』

24日『アルミ缶のおばあちゃん』

31日『アホウドリ完全復活へ
 の道』

KBS京都 日曜日6時

BSS日テレ 日曜日7時15分

スカイA 土曜日8時45分

KBS京都 日曜日6時

BSS日テレ 日曜日7時15分

スカイA 土曜日8時45分

▼ラジオ五分間の朗読

今月のテーマ『模範』です。

問合せ 電話075(21

1)9341

「暗いと不平を言うよりも
 すんであかりをつけましょう」

◆編集部から

お知らせに載せたい情報は、10月

新刊案内 カトリック新聞社
 「教皇ヨハネ・パウロ2世
 ー和解とゆるしを祈るー」
 写真集及びカトリック新聞・
 教皇関連記事抜粹集
 定価四千八百円(税込み)

青年センターの動き

みなさんこんには。柳原朋

子です。青年センターで働き始
 めてからもう既に三ヶ月が経と
 うとしています。この教区時報

が発行されるころには五ヶ月目
 に入っていますが……。働き始
 めた当初はほとんど初対面だっ
 たパソコンとも最近ようやく仲

良くできるようになつてしま
 た。私は専従者になる前、長く
 かったのでなかなか勝手が分か
 らず、いつも青年センター運営
 委員のみさんに助けられてい
 ます。

運営委員会は二ヵ月に一度、
 教区内のさまざまな地域の教会
 を巡つて行われるもので、六月
 の運営委員会では、滋賀県の唐
 崎教会におじやました。運
 営委員のメンバーは京都教区の
 各地区(京都北部・京都南部・
 滋賀・三重・奈良)から二人ず
 つ青年が集まっています。
 そこで二ヵ月に一度発行してい
 る機関紙ジョバニについて、ま
 た十月にメリノールハウスで行
 われる青年の集い「YES20
 03」のこと等について話し合
 いました。

青年センターあんてな
 03」とは、地
 区を越えた交流を目指す青年の
 ための集いで、昨年の「YES
 2002」に引き続き行われま
 す。今回の実行委員は滋賀県代
 表の青年達です。内容は「かな
 り面白いの今は秘密!」だそ
 うで、私にもまだ教えてくれて
 いません。どんな集いになるの
 でしょう? 今キャッチフレ
 ズも考え中です。

青年達はこの集いを絶対に良
 いものにして、これから教区
 内・外の青年同士の関わりをよ
 り深めて行きたい! と意気込
 んでいます。どうか神様がこの
 集いを祝福してくださるように、
 また実行委員のみんなの準備を
 支え導いて下さるように、お祈
 りください。

◆青年センターの今後の予定☆

◆高校生会夏合宿8月11日(月)
 ~13日(水)網野教会(京都北
 部)にて。

・先月号では4日~6日とお知
 らせしましたが誤りです。お詫
 びして訂正いたします。

◆中学生会夏合宿8月18日(月)
 ~20日(水)つるのハウスにて。

◆第88回運営委員会9月6日
 (土)~7日(日)宮津教会(京
 都北部)にて。